



中学校 学校用確認シート

今年度の調査結果について、自校の状況を確認しましょう

1 自校の生徒の体力や運動習慣状況を確認し、次年度の取組に活かしましょう

確認 自校の実技・運動時間の結果はどうでしたか？



データは結果資料CDで見られます

結果資料CDを活用し、自校の状況を表に記入しましょう。

種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走(秒) 1500m(男子) 1000m(女子)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ (m)	体力合計点 (点)	週の運動時間が0分の割合 (%)	
男子	全国平均	28.64	26.85	43.43	51.87	400.03	83.13	8.02	195.02	20.35	41.56	5.5
	自校の平均											
女子	全国平均	23.74	23.58	46.29	47.25	290.55	57.98	8.81	169.71	12.87	50.03	13.3
	自校の平均											

確認 自校の生徒質問紙調査の結果はどうでしたか？



データは結果資料CDで見られます

体力・運動能力と、生徒質問紙調査の「運動やスポーツをすることが好きか」「保健体育の授業が楽しいか」の肯定的な回答には、関わりがあることが明らかになっています。

【質問1】運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	
男子	体力上位校	67.4%	24.1%	5.9%	2.7%
	自校				
女子	体力上位校	50.9%	31.5%	12.3%	5.3%
	自校				

【質問11】保健体育の授業は楽しいですか。

	楽しい	やや楽しい	あまり楽しくない	楽しくない	
男子	体力上位校	57.6%	33.8%	6.4%	2.2%
	自校				
女子	体力上位校	44.7%	41.6%	10.9%	2.8%
	自校				

※体力上位校:体力合計点の高かった上位10%の学校

体力上位校が行っている取組は報告書の裏見返しへ

2 今年度は、運動が苦手な生徒でも運動やスポーツの楽しさを実感できる授業等の取組について分析しています

確認 生徒質問紙調査の保健体育の授業に関する取組結果はどうでしたか？



データは結果資料CDで見られます

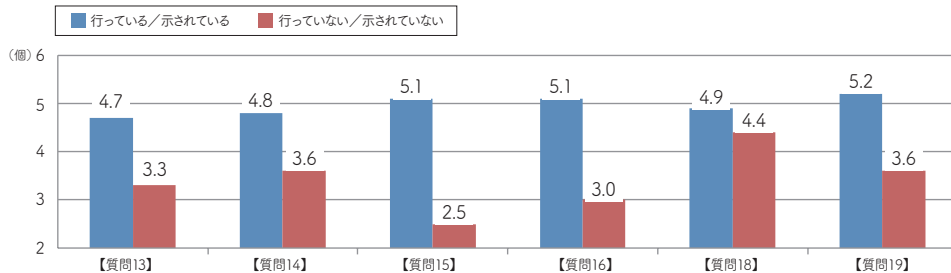
今年度の分析で、保健体育授業で様々な取組を行うことによって、運動の苦手な生徒でも、「運動やスポーツを楽しみ感じる時」が増えることが分かりました。自校の生徒が保健体育授業での様々な取組をどう感じているか、確認しましょう。

	【質問13】 保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。	【質問14】 保健体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容を振り返る活動を行っていますか。	【質問15】 保健体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。	【質問16】 保健体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。	【質問18】 保健体育の授業で、ビデオ・デジタルカメラ、タブレット端末などを用いて、自分や友達の動きを撮影して活用する活動を行っていますか。	【質問19】 保健体育の授業で、自分に合った練習や場を自分なりに選んで活動することを行っていますか。	
男子	全国平均	示されている 61.6%	行っている 42.5%	行っている 53.2%	行っている 49.0%	行っている 10.1%	行っている 30.9%
	自校の平均						
女子	全国平均	示されている 59.7%	行っている 44.2%	行っている 60.4%	行っている 47.7%	行っている 8.8%	行っている 29.3%
	自校の平均						

裏面では今年度の報告書で分析した、「運動が苦手な生徒」と「運動やスポーツの楽しさ」の関係を紹介しています。

●保健体育授業で様々な取組を行うことが生徒の運動やスポーツへの楽しさにつながる事が分かりました

【中学校】 体力総合評価DE群における取組の有無(質問13~16、18~19)と「運動やスポーツを行って楽しいと感じたとき」(質問2 14項目)の平均選択数の関係



- 【質問13】 保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。
- 【質問14】 保健体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容を振り返る活動を行っていますか。
- 【質問15】 保健体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。
- 【質問16】 保健体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。
- 【質問18】 保健体育の授業で、ビデオ・デジタルカメラ、タブレット端末などを用いて、自分や友達の動きを撮影して活用する活動を行っていますか。
- 【質問19】 保健体育の授業で、自分に合った練習や場を自分なりに選んで活動することを行っていますか。

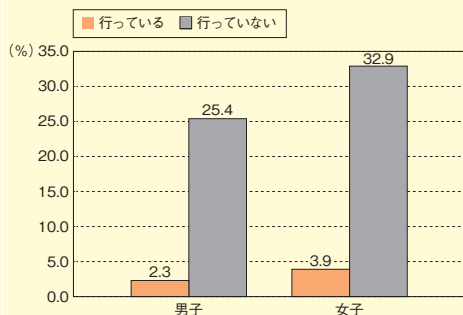
運動が苦手な生徒でも、保健体育の授業で様々な取組を行っている、「運動やスポーツを行って楽しいと感じるとき」(質問2 14項目)の選択数が増えることが分かりました。助け合いや話し合い活動による友人との関わりや個の特性に応じた場の設定等の取組が「運動やスポーツの楽しさ」につながる事が期待できます。(報告書P.44参照)

CHECK!
こんなことも
分かりました
→報告書P.48参照

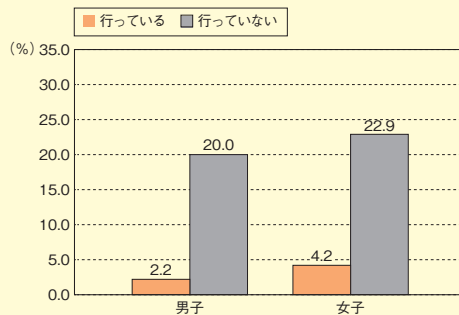
運動やスポーツが楽しいと感じたことがない生徒には、「助け合う、役割を果たす」「話し合う」取組が効果的です。

体力総合評価DE群における「運動やスポーツが楽しいと感じたことがない」生徒と保健体育の授業で「助け合う、役割を果たす」(質問15)「話し合う」(質問16)取組に関する比較

【中学校】 質問15 「授業での助け合い、役割を果たす活動」×質問2 「楽しいと感じたことがない」



【中学校】 質問16 「授業での話し合い」×質問2 「楽しいと感じたことがない」



保健体育の授業で「友達と助け合ったり、役割を果たしたりする」「友達同士やチームで話し合う」活動が行われていると、「運動やスポーツを楽しいと感じたことがない」生徒が大幅に減少します。これらの取組は、運動が苦手な生徒が運動を楽しむために効果的と言えます。

●今年度の報告書では、児童生徒が運動やスポーツの楽しさを実感できる授業づくりを実践している学校の取組を掲載しています

[教え合いの促進]



→報告書P.56参照

[個の特性に応じた場の設定]



→報告書P.58参照

[話し合い活動]



→報告書P.60参照